

☆佐鳴台小学校教育目標

「つながる力を育み、
よりよく生きる佐鳴の子」

☆佐鳴台中学校区目指す子供像

「互いの良さを認め、磨き合う佐鳴の子」

「学校に関するアンケート」結果報告

12月に行った「学校に関するアンケート」に御協力いただき、ありがとうございました。集計結果は以下になりました。いただいた評価および自由記述からの御意見を参考に、来年度の教育活動に生かしていきたいと思っております。

【児童】 回答の選択肢(1.できている 2.どちらかといえばできている 3.あまりできていない 4.まったくできていない)

<%の出し方→肯定的(1.できている 2.どちらかといえばできている)に回答した人数のパーセンテージ>

◎パーセンテージが高い ▲パーセンテージが低い

知	1	自分のめあてを決めて、進んで学習やその他の活動に取り組んでいますか。	91%
	2	自分の意見や考えを、学習やその他の活動で進んで伝えていきますか。	▲84%
	3	学習やその他の活動で、人の話をしっかり聞いていますか。	94.4%
	4	家で、毎日宿題などの学習することができていますか。	86.9%
徳	5	自分から進んで挨拶をしていますか。	88%
	6	正しいことや役に立つことに進んで取り組んでいますか。	90.5%
	7	思いやりをもって相手に接し、友達と仲良くすることができていますか。	86.8%
	8	学校は楽しく、充実した生活を送れていますか。	91.2%
	9	自分には、よいところがあると思いますか。	▲81.8%
体	10	体力を高めようと、運動のめあてをもって取り組んでいますか。	86.1%
	11	放課後や休日に、外で遊んだり、運動をして楽しんだりしていますか。	87.8%
	12	交通ルールを守っていますか。	◎96.3%
	13	避難訓練に真剣に取り組み、安全な生活を心掛けて生活していますか。	◎94.9%
	14	「早寝・早起き・朝ごはん」を守ることができていますか。	▲84.9%
連携・キャリア教育	15	学校で困ったときには、先生や友達に相談することができますか。	85.4%
	16	地域の人のお話やボランティアの方々に教えてもらうことにより、自分の活動や学習内容が分かるようになったり、できるようになりましたか。	◎94.9%
	17	2学期にがんばった自分を振り返り、1学期と比べて自分が成長したと感じますか。	91.3%
	18	「勇気・友情・勤労」の心を意識して、学習や活動に取り組んでいますか。	90%

【保護者】 回答の選択肢(1.できている 2.どちらかといえばできている 3.あまりできていない 4.まったくできていない)

<%の出し方→肯定的(1.できている 2.どちらかといえばできている)に回答した人数のパーセンテージ>

◎パーセンテージが高い ▲パーセンテージが低い

知	1	お子さんは、自分のめあてを決めて、進んで学習やその他の活動に取り組んでいますか。	85%
	2	お子さんは、自分の意見や考えを進んで伝えられるようになりましたか。	86%
	3	お子さんは、人の話をしっかり聞けるようになりましたか。	88%
	4	お子さんは、家庭での学習習慣が定着していますか。	▲79%
徳	5	お子さんは、進んで挨拶ができますか。	▲78%
	6	お子さんは、正しいことや役に立つことに進んで取り組んでいますか。	87%
	7	お子さんは、思いやりをもって相手に接し、友達と仲良くできていますか。	◎96%
	8	お子さんは、学校は楽しく、充実した生活を送れていますか。	◎95%
	9	お子さんは、自分にはよいところがあると思っていますか。	90%
体	10	お子さんは、体力を高めようと、自分のめあてをもって取り組んでいますか。	▲77%
	11	お子さんは、運動の楽しさを味わい、放課後や休日に、外で遊んだり、運動をしたりして楽しんでいますか。	80%
	12	お子さんは、交通ルールを守って生活していますか。	◎99%
	13	お子さんは、避難訓練に真剣に取り組み、安全な生活を心掛けて生活するなど、安全意識が育っていますか。	93%
	14	お子さんは、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身についていますか。	90%
連携・キャリア教育	15	学校は、担任をはじめ養護教諭や SC(スクールカウンセラー)や SSW(スクール ソーシャルワーカー)等も含めて、教育相談を行いやすい体制整備がなされていますか。	94%
	16	学校は、子供自身の学びを社会や将来とつなぐために、積極的に地域の人材を募り、活用する授業を実施していますか。	92%
	17	学校では、日々の学習や生活の中で児童の頑張りを認め、それを伝えていると感じますか。	92%
	18	お子さんは、「勇気・友情・勤労」の心を意識して、学習や活動に取り組んでいると思いますか。	91%

<成果>

○児童・保護者ともに、学校での教育活動を肯定的にとらえている人数が多く、ほとんどの子が充実した学校生活を送れていることが分かる。昨年度とパーセンテージの数値の出し方が違うため、正確には比較できないが、昨年度よりもほとんどの項目で、数値が5～10ポイント程度上がっている。

○交通ルールや避難訓練に関する項目については、児童、保護者ともに高かった。年間5回の避難訓練は、真剣に取り組む雰囲気づくりや訓練前の話や訓練後の振り返りを繰り返し行ってきた成果が表れてきている。また、交通ルールに関しても、交通教室を毎年行い、日々の指導を通して、交通ルールを守ることの大切さを実感できていることが分かる。

○連携・キャリア教育の項目は、児童・保護者ともにほとんど90%以上とかなり数値が高い。多くの保護者の方がさなレンジャーPEACEに参加して下さったり、地域の方とのふれあい、算数や放課後勉強会などのボランティアの方々などが学習面をサポートして下さったりした結果が表れてきている。困ったときには、誰かに困っていることを話せるように、日々の生活の中で関係性をつくっていききたい。

<課題>

▲挨拶に関しては、保護者は数値が低い、児童は高いという結果から、子供たちは自分ではできているつもりだが、実際はあまりできていないということが分かる。特に自分から挨拶をする子がかかなり少ない。

(→改善策)

ここ数年の課題。教員から挨拶をしたり、朝会の時に全校で挨拶をする場面を設定したりして、継続して指導してきたことで、少しずつ意識できる子が増えてきていると感じる。今後は生活安全委員会や企画委員会を中心に子供達自身が挨拶の大切さを知り、伝えていく活動を取り入れていくことで、挨拶ができる子を増やしていく。

▲保護者のアンケートで、体力に関する項目の数値が低かった。運動をやっている子とそうでない子の差がある。

(→改善策)

学校では、人と比較するのではなく、無理なく、自分の目標に向かって挑戦できるように運動の取り組み方を工夫していくことで、運動の楽しさを味わうことができるようにしていく。

▲児童のアンケートで「自分の意見や考えを、学習やその他の活動で進んで伝えているか」という項目の数値が低かった。自分の考えをみんなの前で発言することに苦手意識がある子が一定数いる。

(→改善策)

次学年の発表を見ることで、来年度への見通しを持ったり、全体で開会式や閉会式をやるように計画をし、大事な行事として意識できるようにしたり、子供達も頑張るという気持ちになるようにしていく。みんなの前で話すことに苦手意識がある子も「さなる楽学発表会」をやることを通して、自信がもてるようにしていく。また、日々の授業の中で、少人数のグループ活動を取り入れ、自分の意見や考えを伝える機会を設定していく。

自由記述欄での御意見

○地域の方と関わることで、子供の興味が広がった。引き続き、交流する機会を設けてほしい。

○ボランティアに参加することで子供たちの今必要を知ることができ、学校側と家庭側で共有してサポートできるのはとても良いことと感じる。

▲デジタル端末の活用。良さを活かしていない点を改善してほしい。

▲教員と児童とのコミュニケーションを取る時間をもっと増やしてほしい。

(→改善策)

・家庭学習でタブレットを活用し、効率的に基礎基本の定着ができるようにしていく。

教師も誰が理解できていないかを効率的に把握していく。

・時間割を改善することで、子供にとっても教師にとっても時間を生み出せるようにしていく。

来年度の詳しい教育課程(年間計画・行事予定)については、後日お知らせいたします。成果のあったことは継続して行い、改善していくことは、少しでも成果が出るように考えていきます。今後も学校教育活動に御理解・御協力をお願いいたします。